

8 経営者・管理部門・財務部門ご担当の皆さま向け(決算書を理解されている方対象)

—— 先行管理により利益と資金を獲得する実践ノウハウ! ——

# 予算管理と資金計画の実務

開催日: 2019年8月22日(木)10:00~17:00

会場: りそな総合研究所 東京本社セミナールーム

講師: 東邦ビジネスコンサルタント(株) かす い たかし  
**粕井 隆 氏**  
代表取締役社長 公認会計士

略歴:

1976年神戸大学経営学部卒。朝日監査法人(現あずさ監査法人)では公認会計士、コンサルティング会社ではチーフコンサルタントとして活躍。1985年東邦ビジネスコンサルタント(株)を設立し、実践派コンサルタントとして多くの企業で経営戦略の指導及び経営システム構築を行い成果をあげる。中期経営計画の策定から営業戦略立案、組織改革、業績管理・業績評価システム構築まで、経営全般にわたる診断・指導や経営者の経営参謀として高い評価と信頼を得ている。

## ◆特色

企業経営にとって、利益と資金の獲得は重要課題です。経営課題を早めに見つけ素早く手を打つ事が、厳しい経営環境下でも業績を確実にアップする決め手となります。過去の実績数値による「事後管理型経営」から、予算と資金による「先行管理型経営」へのマネジメント改革が急務です。

このセミナーでは、予算管理と資金計画を使った「P-D-C-A-J」の徹底法を判り易く実践的に解説いたします。

※財務・会計の基礎的な知識があることを前提に解説します。決算書の仕組みを理解されている方のご受講をお勧めいたします。

<特典>

ご参加の皆さまに、各種管理フォーマットと資金繰り表のデータをCD-ROMで進呈いたします。

※録音・録画はご遠慮下さい。

## ◆カリキュラム

### 【I. 予算管理の実務: 利益をもっと生み出す!】

1. 年度予算が業績向上の決め手
  - (1) 予算は年度経営計画の目標数値化
  - (2) 実行計画・業績管理で予算を達成する
  - (3) 損益計算書で利益構造を分析する
2. 損益分岐点と利益計画の活用法
  - (1) 損益分岐点と必要利益・必要売上高
  - (2) 利益拡大の部門別方策を検討する
  - (3) 利益計画の変動シミュレーション
3. 予算作成の実務ステップ
  - (1) 年度予算方針を策定する
  - (2) 営業部門予算の立て方
  - (3) 製造部門予算の立て方
4. 予算による業績管理の進め方
  - (1) 業績管理による部門責任の強化
  - (2) 予算実績検討会議の進め方
  - (3) 部門別業績のチェックポイント

### 【II. 資金計画の実務: 資金繰りを楽にする!】

1. 自社の資金構造を理解する
  - (1) 貸借対照表で資金構造を分析する
  - (2) 資金繰り: 3つの資金構造を掴む
  - (3) 資金繰りを楽にする「資金7ヶ条」
2. 資金繰り計画の立て方
  - (1) 売上(回収)と仕入・経費(支払)
  - (2) 売上債権・棚卸資産の増減
  - (3) 設備投資と借入資金計画(借入・返済)
3. 資金繰り表の作成実務
  - (1) 資金繰りを先行管理する
  - (2) 収支の3分割: 経常、特別、財務
  - (3) 資金繰り表の活用方法
4. 資金繰りを楽にする実践ノウハウ
  - (1) 上手な金融機関対応法と緊急資金対策
  - (2) 与信管理と早期回収: 得意先倒産リスクに備える
  - (3) 在庫管理と在庫削減: 売れ筋商品確保とのバランス

参加申込書 (\*個人情報の取扱いに関して「私は貴社の個人情報に」) 受講料: 会員...23,760円 一般...31,320円 (参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

8/22(木) 予算管理と資金計画の実務 [FAX. 03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行]

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号	
受講票送付先	〒			連絡担当者	部署・役職		
					ふりがな		
					氏名		
業種(具体的に記入してください)				E-Mail			
TEL	( )	FAX	( )	取引店	支店		
参加者 ( )内に ふりがなを ご記入くだ さい。	氏名 ( )		部署		役職		
	氏名 ( )		部署		役職		
	氏名 ( )		部署		役職		
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 / 同・別

会員の方: 入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。 [お問い合わせ先] 一般の方: 受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。 03-5653-3951 \*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。 研修担当 (H)